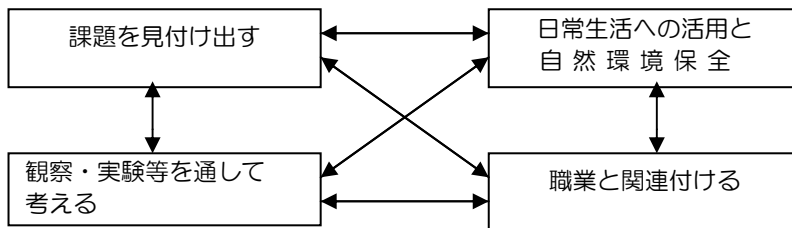


3 指導の視点の設定

基礎研究での課題を踏まえるとともに、調査研究の結果から、各教科等における児童・生徒の科学的リテラシーを向上させるための指導の4視点を右図のとおり設定した。



4 開発研究

調査研究により、科学的リテラシーの向上を図るためには、各教科等と科学的な事象との関連を図った指導が重要であることが分かった。

そこで、上記の4視点から、各教科等における指導を行う際の「指導のポイント」を作成し、これを踏まえて、科学的リテラシーの向上を図る「指導モデル」を開発した。

「科学的リテラシーを向上させる視点と指導のポイント」

各教科等の指導と関連を図り、科学的リテラシーを向上させるための4視点から「科学的リテラシーを向上させる視点と指導のポイント(例)」を作成した。

「指導モデル」

各校種において、「指導のポイント(例)」を活用した授業モデルを作成した。

* 検証授業：各校種において「指導のポイント(例)」を取り入れた授業実践を行ない、有効性や効果を検証した。

科学的リテラシーを向上させる視点と指導のポイント(例) 抜粋

教科	教科等の目標	課題を見付け出す	観察・実験等を通して考える	日常生活への活用 自然環境の保全	職業と関連付ける
国語	国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てる。	・説明文を読んで、日常生活の中で自分が疑問に思っていることと関連が図れるようにする。	・自然や科学について、観察・実験や方法等について興味や理解が深まるようにする。	・日常生活や自然環境の保全について考えたり考えたりできるようにする。	・科学の発展に貢献した人物や科学技術等に関する題材を通して、様々な職業と科学とのかわりに触れる。
社会	社会生活についての理解を図り、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育て、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な国民的資質の基礎を養う。	・国土や産業、気象等に関する内容を通して、科学的な視点からも課題を見付けられるように促す。	・地域や社会の状況について、観察や調査の結果から、必要な情報を取り上げて考えを深められるようにする。	・物の処理等に関する内容を通して、環境問題や自然環境保全について考えられるようにする。	・科学の進歩や課題と国や地域の産業との関連について理解を深められるようにする。
算数	算数的活動を通して、数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、日常の事象について見通しをもち、筋道を立てて考え、表現する能力を育てるとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気づき、進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる。	・具体物を用いて、算数的活動を実感することを通して、理解を深めるようにする。	・数や図形について、論理的に考えられるようにする。	・日常生活に活用されている算数的な考え方について触れる。	・算数的な考え方が様々な産業や職業に活用されていることに触れる。

科学的リテラシーを向上させる4つの視点

各教科等の目標や指導内容と関連を図った科学的リテラシーを向上させる「指導のポイント」(例)

「指導のポイント(例)」を踏まえ、科学的リテラシーを向上させるため指導モデルを作成(13ページ)